J-Forest

# 白神森林組合だより

2021.1
Vol.41

■発行／白神森林組合　〒016-0814 能代市能代町字中川原33-45　Tel.0185-54-9300　Fax.0185-54-9302　E-mail:shirakami@shiramori.or.jp　HPアドレス http://www.shiramori.or.jp

冬の白神岳

**白神森林組合**

| 本・支所名 | 電話番号 |
|---|---|
| 本所 | 0185－54－9300 |
| 能代支所 | 0185－54－7402 |
| 八峰支所 | 0185－77－2132 |
| 三種支所 | 0185－84－2030 |
| 藤里支所 | 0185－79－1562 |
| 二ツ井支所 | 0185－73－2938 |
| 木材流通センター | 0185－59－2605 |

CONTENTS

P２……新年のごあいさつ
P３……組合員限定助成事業
P３……森林経営管理制度
P４……地区座談会の中止について
P４……秋田県森林組合大会

# 新年のごあいさつ

代表理事組合長　金　野　忠　徳

新年おめでとうございます。組合員の皆様も、ご家族共々ご健勝にて新たな年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、新型コロナウイルスに始まり、オリンピック・パラリンピックの延期、七年八ヶ月続いた第二次安倍政権の退陣、アメリカ大統領の交代など、ここ数年間分にも匹敵するようなビッグニュースが数多くあった年だったと思われます。

特に、中国の武漢で発生した「新型コロナウイルス」は、新年に入り燎原の火の如く、瞬く間に全世界に広がり、いまだに終息の見通しがたっておらず、まさに、コロナに始まりコロナで終わった年でありました。

この影響は、我々林業・木材業界にも大きな打撃を与え、特に製材製品の需要が大きく落ち込んでしまいました。

その煽りをまともに受けた我々山元側も、組合員への還元額への影響を考慮した結果、立木伐採の減産に踏み切った事で、組合員の皆様にも、大変なご心配やご迷惑をおかけ致しましたが、保育系の森林整備事業へ注力するなど、業績への影響を最小限にとどめるべく努力しております。

さて、本年についてですが、新型コロナウイルスの影響はまだまだ続くものと考えており、前年に引き続き、立木伐採を最小限に抑えたり、中国への輸出で調整をするなどしてこの局面を乗り切らなければならないと考えております。

そのため、令和三年度の事業計画の柱は、新植・下刈・除間伐などの保育事業のほか、昨年より、管内一市三町で本格的に動き始めた「森林環境譲与税」に基づく「森林境界の明確化事業」などを中心として事業計画を立てていくことになると考えており、令和三年度は、これまでに経験したことのない、厳しい年になるだろうと覚悟しております。

このような状況下でも、職員・技能職員の雇用を守りつつ、組合員の皆様にはご迷惑をおかけしないよう、精一杯頑張りますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げ、新年のご挨拶と致します。

# 謹んで新春のごあいさつ申し上げます

令和三年一月

白神森林組合

| | |
|---|---|
| 代表理事組合長 | 金野忠徳 |
| 副組合長理事 | 須合勝治 |
| 副組合長理事 | 小山内一郎 |
| 理事 | 佐々木学 |
| 理事 | 金平練一 |
| 理事 | 加藤徳道 |
| 理事 | 畠山育良 |
| 理事 | 矢口紀治 |
| 理事 | 本庄毅 |
| 理事 | 佐々木靖夫 |
| 理事 | 近藤貢 |
| 理事 | 小山内重正 |
| 理事 | 藤田定 |
| 理事 | 石山金由 |
| 代表監事 | 田村利満 |
| 監事 | 佐々木修司 |
| 監事 | 畠山利勝 |

# 『自己負担なしで植栽を！』 ～組合員限定助成事業～

森林の持つ公益的機能を維持するため、なかなか進まない再造林対策として、昨年度から実施している組合独自の補助事業「造林促進事業」が、今年度も約20haの申し込みをいただき、県内でも上位の再造林実績を上げております。既に、来年度の申し込みも相当数いただいており、苗木の確保もありますので、**植栽を希望する組合員の方は、お早めにお申し込み下さい。**

### ★令和２年度組合員助成事業　実績見込

| 市　　町 | 能代市（３件） | 藤里町（19件） | 三種町（３件） | 八峰町（１件） | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 面　積（ha） | 1.85 | 10.16 | 6.97 | 0.52 | 19.50 |

# 森林経営管理制度が本格的にスタート！

昨年４月にスタートした新たな森林経営管理制度が、管内各市町でも本格的にスタートし、当組合でもその取り組みに参画しております。

各市町とも、まずは森林情報の調査から始め、順次現地確認（森林境界明確化）に進んでおります。

その内、能代市と藤里町の事業に当組合でも参加し、延べ８回の夜間説明会と現地立会を実施、現在は当該箇所130haの現地測量及び境界明確化に取り組んでおります。

境界の明確化は、今後適正に森林を管理する上で必要不可欠で、又、組合員の皆様からも要望の多い事業でもあり、組合としても全力で取り組んで参ります。

### 令和２年度　森林環境譲与税を活用した森林境界明確化事業実施箇所

| 実施箇所 | 予定面積（ha） | 説明会実施箇所 | 境界明確化実施日 | 対象者数（隣接者含） |
|---|---|---|---|---|
| 能代市常盤（毘沙門） | 50 | 山谷集会所 | R2.10.20 | 43 |
| 能代市二ツ井（駒形） | 50 | 駒形集会所 | R2.10.23 | 49 |
| 藤里町矢坂（奥岩本他） | 15 | 矢坂地区の会館 | R2.11.10 | 31 |
| 藤里町米田（鴨助岱） | 15 | 米田会館 | R2.11.11 | 12 |

## 令和２年度　地区座談会の中止について（お知らせ）

例年２月～３月に開催している『地区座談会』について、今年度も12月の理事会において開催を決定し、準備をすすめておりましたが、開催決定後、当組合管内において新型コロナウイルス感染者が発生し、日を追うごとに感染者が拡大してきております。（１月６日現在の感染者数40名）

このような事態に鑑み、万一当組合の行事による感染拡大があってはならないと判断し、やむを得ず今年度の地区座談会を中止することと致しました。

毎年ご参加いただいている組合員の皆様には大変申し訳ございませんが、今回の決定についてご理解賜りますようお願い申し上げます。

尚、座談会資料については、２月１日以降、本所及び支所に準備しておきますので、ご希望される組合員は、お電話にてご連絡の上お越しくださるようお願い申し上げます。

昨年の座談会より

## 第64回　秋田県森林組合大会

第64回秋田県森林組合大会が11月６日に開催されました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、人数を制限した中での開催となりましたが、「森林資源の循環利用の推進とコロナ禍の経済的影響からの回復」、「森林経営管理制度の推進」の２つの議題を可決、最後に当組合の須合副組合長が大会決議（案）を朗読、満場の拍手をもって採択され盛会裡に終了しました。

※決議案を朗読する須合副組合長